

事業所名

重症児デイサービス パッチワーク

支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		重症児デイサービス パッチワークは、子ども達の成長を促せる場所、子ども達が通所を楽しみにできる場所、ご家族が安心して預けられる場所を目指します								
支援方針		障害のある子どもの発達を促し、日常生活や社会生活を円滑に過ごせるように支援していきます 子どもの成長を促す「あそび」を通じて、感性や表現力・創造性やコミュニケーション能力を育てていきます。また、自己選択・決定力など様々なスキルを身に付けられるように支援していきます。								
営業時間		9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育むお手伝いをします。意思表示が困難である子ども達の発達の過程・特性に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるように支援します。 食事・睡眠・排泄・着替えなど、基本的な生活リズムを身に付け、日常生活や社会生活を安全で健康に送れるように練習を重ねていきます。 医療的ケア児への支援を確実に安全に行っていきます。								
	運動・感覚	安全な活動を行うために、子どもに合った姿勢の保持や、可動域に合わせた動きの補助を行っていきます。 感覚あそびでは、アレルギーに配慮したり誤嚥に気を付けるなど、安全に遊べるように支援します。また、感覚過敏・鈍麻のある子どもに合わせて過ごしやすい環境調整を行います。 週4日、理学療法士によるリハビリテーションを個別で行います。								
	認知・行動	五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を使ったあそびの中で認知機能の発達を促していきます。 絵本の世界に入ったり、キャラクターと一緒に活動する事で興味を深めて「やってみたい」に繋がっていきます。音が鳴る・光るなど、子ども達に理解しやすい刺激を織り込みながら活動していきます。また、あそびを通して本物に触れるたり、疑似体験ができる様にしていきます。								
	言語 コミュニケーション	あそびを通じて、感性や表現力・創造性やコミュニケーション能力・意欲や自己選択・決定力など様々なスキルを身に付けていけるように支援します。 言葉やジェスチャー・絵カード・写真・ボックスなどを用いながら、相手の話を理解して自分の気持ちを伝える経験を積み重ねていきます。 朝の会や昼の会で、ボカを用いて挨拶をしたり、二者択一の機会を作り「自分で選んだ」という経験を重ねていけるように支援します。								
	人間関係 社会性	集団療育を通して友だちの存在を認識し刺激となって、「一緒にやってみよう」「一緒に頑張ろう」という気持ちを促していきます。 集団で活動を行う中で、「思いやり」「協調性」「忍耐力」などを養いながら社会性を育む事に繋がっていきます。公共施設や公園・買い物などを通じて、人との関わりや人間関係・社会性を身に付けていけるように支援します。								
家族支援		ご家族からのご相談に親身に寄り添いながら十分に傾聴し、適切な助言等を行っていきます。利用児のみにとどまらず、ご兄弟などご家族全体のご相談にも寄り添っていきます。				移行支援		保育園への移行支援（インクルージョンの推進）を行う為に、医療的ケア児ご家族の相談に乗ったり、相談支援専門員や行政との連携を図っていきます。就学に向けた準備や連携を行っていきます。		
地域支援・地域連携		併用事業所や学校との情報連携や調節を行っていきます。 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所と支援内容の連携を行います。 医療機関や訪問看護ステーションとの情報連携を行います。				職員の質の向上		専門研修や課題別の研修への参加・虐待防止、身体拘束等の研修受講や内部研修の実施を行います。 法人事業所の運営に関わる資格取得研修へ参加していきます。		
主な行事等		四季折々の季節の行事（お正月あそび・ひな祭り・お花見・五月の節句・七夕会・お月見会・ハロウィン・クリスマス会・節分）などを行います。 公共機関を利用して社会見学や買い物体験を行います。								